

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月28日
住 所 埼玉県越谷市川柳町4-266
県内企業等の名称 山元株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 山元文夫

山元株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である
「楽しさがわかる仕事をしよう、人の心が思える仕事をしよう、自分が満足できる仕事をしよう、夢が語れる仕事をしよう、未来が見える仕事をしよう、世の人に喜ばれる仕事をしよう」
という考え方にに基づき社員一人ひとりが地域社会及び環境問題に取り組み、また卓越した製品を提供することでSDGsの達成に貢献します。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|--|--|
| 環境 | 社用車のエコカー比率の向上を図る。 <現状の数値 2021年の状況> エコカー使用率:0% (0台/8台中) | <2030年に向けた指標> エコカー比率:50%(4台/8台中) <取組開始3年後に向けた指標> エコカー比率:25%(2台/8台中) |
| 社会 | ・近隣地域の子ども食堂への運営参加 <現状の数値 2021年の状況> ・子ども食堂への寄付:0円/年 | <2030年に向けた指標> 子ども食堂への寄付:5万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 子ども食堂への寄付:3万円/年 |
| 経済 | 製品不良率の低減により生産効率を上げ 社員の有給消化率を向上させる。 <現状の数値 2021年の状況> ・有給消化率:56.4% (全社員の年間有給付与時間309,940 時間のうち174,715時間消化) | <2030年に向けた指標> 有給消化率:80% <取組開始3年後に向けた指標> 有給消化率:65% |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。